

提出された意見とそれに対する県の考え方

提出された意見	県の考え方
<p>1 バイオマスの新規の需要創出につなげるため、「青森県バイオマスポータルサイト」を作り、活用事例や助成金等、エネルギー戦略部署とも連携を図り、情報発信することを望みます。</p>	<p>御意見のありました「青森県バイオマスポータルサイト」については、県のホームページ（農林水産政策課のバイオマス関連）において、活用事例や助成金等の情報を掲載することとし、県エネルギー総合対策局のホームページと相互にリンクさせ連携を強化し、情報発信することで対応させていただきます。</p> <p>計画の記載内容は、第5章5の文章を以下のとおり修正します。(P24)</p> <p>【修正前】 各地域におけるバイオマス活用体制の構築につながるよう、バイオマス活用の先進的な取組や新技術、支援制度などに関する情報収集を行い、<u>セミナー、シンポジウムやイベント等</u>により県民・事業者等への普及啓発を図る。</p> <p>【修正後】 各地域におけるバイオマス活用体制の構築につながるよう、バイオマス活用の先進的な取組や新技術、支援制度などに関する情報収集を行い、<u>県ホームページやセミナー、イベント等</u>により県民・事業者等への普及啓発を図る。 (文章の修正等)</p>
<p>2 青森県バイオマス活用推進計画(案)について、次のことを要望します。</p> <p>① 杉林を切り開いて、自然林に近い、木の実が成る雑木林に近い樹を植えてほしい。そして、用材に適さないものは、ペレット化を図るべきである。間伐材等は発電用燃料としても利用でき、灰は肥料にまわすことができる。</p> <p>② 森林整備や野生動物保護など、観光客にも喜ばれるよう事業に生かすこと。 など、第一次産業を第一とする青森県としては、大きな夢と希望を持ちたいものである。</p>	<p>本計画では、木質バイオマスについて、間伐材の他、主伐の残材など用材に適さない木材も含め、ペレット化などの有効利用を推進することとしており、発電用にも可能なバイオマスであると考えています。そのためにも、ペレットの需要拡大が必要であると考えています。</p> <p>なお、本計画では、第4章の3に以下のとおり記載しています。(P18) 「県内に整備された木質ペレット工場における生産量を増加させるため、その需要の増加を図っていく。」 (記述済み)</p> <p>森林の多様性推進や野生動物保護については、樹種の多様性を増進させながら生物多様性の保全を図る、県の森林計画の方向性にも合っていることから、ご意見として参考とさせていただきます。 (その他)</p>

